

データベースの概要

医療用医薬品の分類名に関するデータベースです。

添付文書に記載された薬効薬理や効能・効果に基づき、薬品の特徴を表した代表的な分類名を標榜薬効名として保持しており、表示情報などにご利用いただくことが可能です。

データベースの特徴

標榜薬効の表記を統一

添付文書に記載されている標榜薬効ではばらつきがある場合でも、表記を統一しています。

例

『2mg セルシン錠』の添付文書（抜粋）

マイナートランキライザー
 向精神薬 処方箋医薬品^(注1)
 日本薬局方 **ジアゼパム錠**
2 mg セルシン[®]錠

『ジアゼパム錠2「トーフ」』の添付文書（抜粋）

精神安定剤
 向精神薬、処方箋医薬品^(注1)
 ※日本薬局方
 ジアゼパム錠
ジアゼパム錠2「トーフ」

『ジアパックス錠2mg』の添付文書（抜粋）

鎮静・抗不安剤
 ※向精神薬、処方箋医薬品（注意—医師等の）
 日本薬局方 **ジアゼパム錠**
ジアパックス[®]錠2mg

データ（概略）

ベンゾジアゼピン系睡眠・抗不安・抗痙攣薬

添付文書に標榜薬効の記載がない薬品に対応

添付文書に標榜薬効の記載がない薬品においても、標榜薬効名を作成しています。

例

『ランサップ400』の添付文書（抜粋）

処方箋医薬品^(注1)

ランサップ[®]400

【効能・効果】

<適応菌種>
アモキシシリン、クラリスロマイシンに感性のヘリコバクター・ピロリ

<適応症>
胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃MALTリンパ腫・特発性血小板減少性紫斑病・早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症、ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎

『ランサップ400』のデータ（概略）

ヘリコバクター・ピロリ除菌薬

複数の薬効に対応

複数の薬効をもつ薬品の場合は、必要に応じ複数の標榜薬効名を作成しています。

例

『シメトレル錠50mg』の添付文書（抜粋）

精神活動改善剤
パーキンソン症候群治療剤
抗A型インフルエンザウイルス剤

処方箋医薬品
(注意-医師等の処方箋により使用すること)

シメトレル[®]錠50mg

『シメトレル錠50mg』のデータ（概略）

脳循環代謝改善薬
パーキンソン治療薬
抗インフルエンザウイルス薬

薬効分類名（日本標準商品分類）が具体的でない薬品に対応

薬効分類名が「その他の〇〇」などと表現されている薬品についても、適切な標榜薬効名を作成しています。

例

『ゾメタ点滴静注4mg/5mL』の添付文書（抜粋）

骨吸収抑制剤

劇薬、処方箋医薬品
(注意-医師等の処方箋により使用すること)

ゾメタ[®]点滴静注 4mg/5mL

『ゾメタ点滴静注4mg/5mL』のデータ（概略）

ビスホスホネート系骨吸収抑制薬

『ゾメタ点滴静注4mg/5mL』の薬効分類

薬効分類番号：3999
薬効分類名：他に分類されないその他の代謝性医薬品

データベースの機能

標榜薬効名の表示

商品名とともに薬効薬理や効能・効果の特徴を表した標榜薬効名を表示することで、医療事故の防止などにご利用いただけます。

例

類似の商品名で効能・効果が全く異なる薬品の取り違えに対する注意喚起情報として表示

『ザルティア錠 2.5mg』のデータ（概略）

排尿障害治療薬（ホスホジエステラーゼ5（PDE-5）阻害薬）

効能・効果の違いを標榜薬効名で確認

『ザイティガ錠 250mg』のデータ（概略）

抗悪性腫瘍薬（アンドロゲン合成酵素（CYP17）阻害薬）

ご利用場面に応じ、任意の標榜薬効名を指定することが可能です。

例

『ピ・シフロール錠 0.5mg』のデータ（概略）

パーキンソン治療薬

レストレスレッグス症候群治療薬

表示例①

パーキンソン治療薬

レストレスレッグス症候群治療薬

表示例②

レストレスレッグス症候群治療薬

